

フリンジ・ワークショップ

城山コンサート会場の周辺では、国内外の民俗芸能を集めたワークショップと呼ばれる体験型の催しをはじめ、木崎神社の境内や小木港界隈の雰囲気を活かしての個性的なパフォーマンスなどが繰り広げられました。訪れた人々は、ゆったりとした佐渡の時間と空気の中で思い思いの時を楽しんでいました。



▲木崎神社 フリンジ



▲8/20 鼓童コンサート



▲小木みなと公園



▲小木おけきワークショップ



▲8/22城山コンサート「祝祭」

3日間の「アース・セレブレーション2004」を存分に堪能し、身体を中心まで「鼓童」を満喫された皆さんを、なごりを惜しむかのように降り続く雨の中、「来てくれてありがとう、来年会いましょう」と、なじみ深い「彩」の演奏で、いつまでも見送っていました。

●ちょっと一言

猛暑が続いた後に訪れた、招かざる客“台風15号”により、初日の城山コンサート会場を急遽「小木体育館」へ移さざるを得なくなりました。開演時間を大幅に遅らせながらも、鼓童の速・場翳ぎ役の登場で、待ち時間もコンサートの一部と化していました。



▲三宅太鼓 ワークショップ



▲8/20 鼓童コンサート



▲フリーマーケット



▲送り太鼓



▲ジプシーダンス ワークショップ



▲春日鬼太鼓ワークショップ

ご来場ありがとうございました。
来年のアース・セレブレーションは
2005年8月19日(金)～21日(日)
詳細は2005年5月に発表します。

＜お問い合わせ＞
アース・セレブレーション実行委員会
鼓童：81-4100
佐渡市役所小木支所：86-1113

Sado Island

写真/吉田勲、宮川舞子、田中文太郎

地球の祝祭。 アース・セレブレーション2004 フォトグラフィ



新しい地球文化を探る国際芸術祭「アース・セレブレーション」が8月20日(金)から22日(日)の3日間、小木地区で行われました。

佐渡市が誕生し、初めての開催で、熱気に誘われ訪れたのは、人と音楽だけではありませんでした。初日の城山コンサート会場を体育館に移しての鼓童のステージは、静けさと怒涛の息吹を織り交ぜた、絶妙なバランスで会場を埋め尽くし、一年間待ちわびた観客の心を満たして行きました。

2日目の野外ステージでは、管楽器の音色に導かれ、ダンスナイトとなりました。ジプシー・

ブラスバンド、ファンファーレ・チョコリ…アの奏でる音楽は、身体表面に鋭く刺す得物のように観客を誘導し、じっとしてられない衝動に駆られました。

ファイナルコンサートでは、鼓童が発信する心を振るわせる心地よく力強い音色と、ファンファーレ・チョコリ…アのダンスリズムが融合し、城山コンサート会場に集った2,600人の心がひとつになり、昇竜の如く天に放たれ、満足感に包まれコンサートの終演を迎えました。

未だ、体験されていないみなさんに、「是非この感動を伝えたい、共有したい」と訪れた多くの方が感じたことでしょう。来年の「アース・セレブレーション」を、より多くの方と楽しめることを心から期待してお待ちしています。



平山知事

アース・セレブレーションは、「地球に感謝し、自然と共に生き、地球を大事して行こう!!と、言う想いがある。この祝祭に集った人達と一緒に存分に楽しみたい」と、期待を込めた挨拶がされました。



高野市長

初代の佐渡市長として、こんなに多くの人の前で話をするのは初めてです。と、少し緊張しながら・・・

「心の底から揺り動かされる思いを、祝祭に集ったみなさんと共有できることを感謝します」と、挨拶されました。

城山コンサート 合計 5,500人 8/20(金) 1,600人 ※市民の町営により小木体育館に会場変更 8/21(土) 1,100人 8/22(日) 2,800人	8/22ワークショップ 計134人 藤澤さんの木工房 31人 春日鬼太鼓 38人 フラ・アウアナ (初級編) 38人 フラ・アウアナ (中級編) 27人
8/20 ワークショップ計160人 和太鼓 14人 三宅太鼓 41人 フラ・カヒコ (初級編) 16人 フラ・カヒコ (中級編) 28人 藤澤さんの木工房 18人 小木おけき 45人	ワークショップ 計627人 セミナー 太鼓夜明 67人 フラ夜明 20人
8/21 ワークショップ計233人 三宅太鼓 39人 春日鬼太鼓 38人 牛渡ハイヤ 29人 ジプシーダンス 69人 ヴォイスサークル 25人 鼓童で踊ろう 33人 ※ワークショップ招待者 10人	3日間観客合計 5,441人

アース・セレブレーション
来場者情報
※有料の催し後のみ



▲8/22城山コンサート「祝祭」